



総合教育センターだより

街路樹

発行 第 55 号

平成23年 9月 27日(火)

いわき市総合教育センター

いわき市平字堂根町1-4

0246(22)3705

平成23年度教職員研修について

今年度、夏季休業中の研修として「生徒指導研修」4講座を実施しました。この講座は基礎編と実践編で構成し、特に実践編では、実技を中心としたより高い専門性の獲得を目指して実施しました。

生徒指導研修			
基礎・基本	8/2 カウンセリング 基礎講座 50名参加 ・子どもの成長と心の発達 磐城共立病院 上田 敦子先生 ・子どもたちの心のケアとカウンセリングの基礎 臨床心理士 西脇 陽子先生	8/4 学校教育相談 基礎講座 31名参加 ・生徒指導・発達障がいに関する理解と対応 いわき明星大学 林 洋一先生 ・人間関係を深めるグループ活動 総教センター 鈴木ひろ子	～キャリアアップを図る 基本的な知識・技能等を習得する講座
	実践の推進	8/9 学校教育相談 実践講座① 17名参加 ・教育相談を生かした授業・学級経営・校内体制づくり 総教センター 比佐 淳一 ・教育相談の考えを生かした子どもや保護者へのかかわり方 JECA 北條 博幸先生 ・子どもたちの心のケアとQ-Uを活用した学級経営づくり	校内で生かすための知識・技能等を習得する講座
実践の発展	8/10 学校教育相談 実践講座② 16名参加 ・学校で生かす事例検討の進め方 総教センター 鈴木ひろ子 ・学校で生かす事例検討の実際 “ ・やる気と能力を引き出すコミュニケーション・スキル 星槎大学 安部雅昭先生		

受講生からのひと言

- ・子どもたち同士の人間関係や集団としての一体感を育てていく大切さを、改めて実感しました。
 - ・自分が認められ、受け入れてくれる仲間がいる場、学級づくりが大切だということを強く感じました。
 - ・事例検討会では、具体的にできそうなことを考え、一緒になって考えていくことの大切さを学びました。
 - ・ロールプレイを通しての実技では、子どもの気持ちを理解することができました。
- 生徒の発達段階を意識して対応にあたっていきたいと感じました。

総合教育センターでは先生方のライフスタイルに応じて、キャリアアップが図れるようさらに講師陣を充実させて講座を構築して参ります。先生方も興味関心や経験年数等に応じて、目的意識を持ってご参加いただき、指導力の向上に役立てていただければ幸いです。



子どもたちの心のケアについて

参考資料: 特別支援教育の理論(上野一彦著書)

＝発達障害のある子どもへの対応を中心に＝

< 校内委員会の役割 >

校内委員会は発達障害のある子どもへの指導について特別支援教育コーディネーターが中核となり、全教職員で、チームを組み、組織的・計画的な取り組みについて協議する場です。次のような役割があります。

① 早期からの気づき

・対症療法的対応ではなく、予防的対応ができるようにします。

② 子どもの実態把握

・さまざまな視点から子どもの実態を把握し、子どもや学級担任への支援の資料作りをします。

③ 個別の指導計画の作成

・個別の指導計画を作成し、それに基づき実践・評価・修正のサイクルを作ります。

④ 校内研修の推進

・学習面や行動面で特別な教育的支援を必要とする子どもの指導とその保護者との連携等についての研修を推進します。

⑤ 保護者との連携

・学校の対応方針等を説明し、理解を得て、保護者と協力して支援していきます。

⑥ 外部機関との連携

・必要に応じて外部機関(教育相談機関、医療機関、福祉機関等)との連携を図ります。